



あおもり認定看護管理者会 第4回総会報告

平成 29 年 1 月 28 日（土） 観光物産館アスパムで、第 4 回総会が開催されました。ご欠席された方は、同封の資料をご参照ください。

会員数：40 名、総会出席者：28 名、委任状：11 名で 2 分の 1 以上の出席がありましたので、総会が成立いたしました。総会では、事業計画案、予算案、あおもり認定看護管理者会会則改正（アルバイト時給 700 円→1000 円）について審議され、承認されました。アルバイト時給については、規程された金額が青森県の最低賃金を下回ったことと、今後も最低賃金引き上げの動きがあることから提案されたものです。

今年も、総会と同日に研修会・実践報告会を開催いたしました。研修は「青森県地域医療構想における看護管理者の役割」と題して、青森県健康福祉部医療薬務課 課長代理 若松伸一氏をお招きし、ご講義いただきました。今後、青森県の医療はどうなるのか、県の方針・対策について詳しくお話いただきました。

実践報告会は、5 題の発表がありました。実践報告会は、この会の特徴的な活動として定着してきています。現場での悩みを共有でき、意見交換ができる交流の場になっています。特定行為研修修了者の活用等、昨年の研修の内容が活かされ、実践につながったという報告もありました。

平成 28 年は、新役員で運営いたしました。平成 29 年は、研修を 2 回開催予定で、広報に力を入れたいと思っています。もっとこの会を知ってもらい、活動の場を広げたいと思っています。会員の皆様、良いアイデアがありましたら、いつでもお寄せください。

裏面にアンケートの集計結果を掲載しましたので、ご覧ください。大変高い評価をいただき嬉しく思っています。ただ、お天気が悪かったことから開催時期の見直しの意見が多くありました。この会の会計年度が 1 月～12 月であるため、総会が 1 月になってしまうという事情があり悩ましいところです。今後の検討事項とさせていただきます。また、交流会（親睦会＝飲み会？）を開催したいという（嬉しい？）意見もありました。たまには良いかも・・・と思っていますが、皆様いかがでしょうか。温泉でリラックスしながら、会員の交流ができたならな～と妄想している今日この頃です。

事務局 村上眞須美でした。。



講師：若松 伸一 氏



実践報告会 演者のみなさん

ニュース!

ニプロさんから取材を受けました!

研修会、実践報告会、役員インタビューが「Tiara」に掲載予定です!

連絡先：事務担当

青森県立保健大学 看護学科 村上眞須美 m_murakami@auhw.ac.jp

アンケート結果

アンケート回収数：38 通（回収率：74.5%）

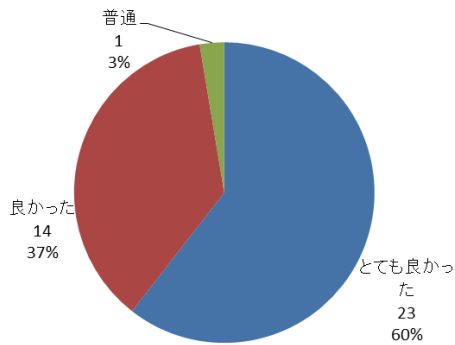


図1 研修会に参加して

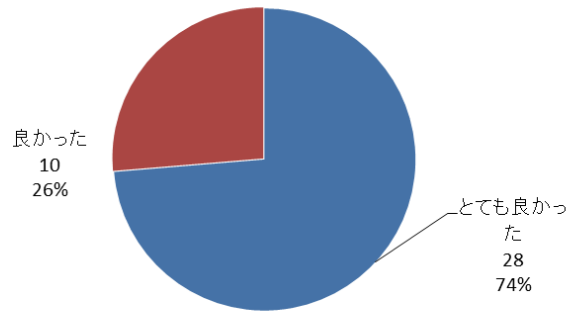


図2 実践報告会に参加して

【自由記載】

開催時期・場所等について
冬を避けて欲しい(7)
冬季の雪の多い時期なので、開始時間の検討をお願いしたい
駅が近くて良かった(2)
土曜日で良かった
プログラムは良い。勉強になった
資料が欲しい
取り上げて欲しいテーマ
専門看護師の活用
正循環勤務の状況
ジョブローテーション(上尾中央総合病院の工藤潤先生)
労働基準法の改正、看護師の働き方がどのように変わるのか
あおり認定看護管理者会に望むこと・感想等
実践報告会は学びになる。(3)
情報交換会がいつでもできる会にして欲しい。
実践的な様々な内容であったので、とても参考になった。明日から活かせる。
毎年ありがとうございます。今後も旬な話題を取り上げてください。
PR 活動: サードレベルが終わって入りたいという人も多いのでは？
親睦会(飲み会)もたまにやりたい。半分会費から支出するのはどうか。
サードレベルで提出したレポート等の発表があっても良いのではないか。